

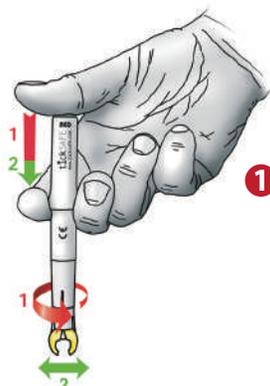


この度はティックセーフ社のティックグリッパーをご購入いただきありがとうございます。ティックセーフはドイツの医者であり物理学者のドクター マティアス・マインホルド (Mattias Meinhold) が開発しました。彼は常にマダニを除去する時に感染の引き金を引かずに回転させて除去するかを考えていました。彼の長年の研究結果は優しくマダニをキャッチして回転させて除去することになるからです。科学的な詳細がもし必要な時は英語 / ドイツ語ですが下記の URL を参考にしてください。
www.ticksafe.com

1. ティックグリッパーはマダニの除去以外には使用しないでください。
 2. ティックグリッパーは小さいパーツが組み込まれていますので子どもが誤って飲み込まないよう子どもが手が触れない場所に保管してください。
 3. ティックグリッパーの取扱いには十分注意して下さい。本体をはじいたりプッシュボタンで遊んだりしないでください。内部のメカニズムのパーツにダメージを及ぼすことがあります。
 4. 保管する時は特に先端のグリッパーが傷つかないように必ず付属のキャップを付けてください。先端が傷つくと小さいマダニを除去できなくなります。
 5. 吸血して大きくなったマダニを除去し、先端のクリップに血液が大量に付着した場合は衛生上グリッパーを交換してください。
 6. ティックグリッパー本体は特別なケアは必要ありませんが、もし分解する時は、グリッパーを外した後、先端のグレート部分を押し、ノック部分を引っ張ると中のパーツ5個に分解でき水で洗うこともできます。
- これらの取扱説明書により、ティックグリッパーはマダニ除去の素晴らしいアイテムとなります。

● 取扱説明書

適切なグリッパーヘッドを選択します。大きなダニには閉じた球体ヘッド、小さなダニには黄色のグリッパーヘッドがおすすめです。

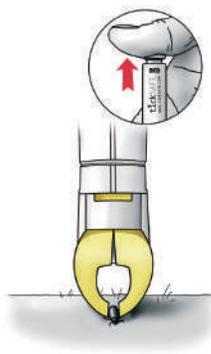


- 1** 親指でボタンを押します。グリッパーのヘッドが回転します。ボタンを完全に押し下げ続けて、グリッパーヘッドを完全に開きます。

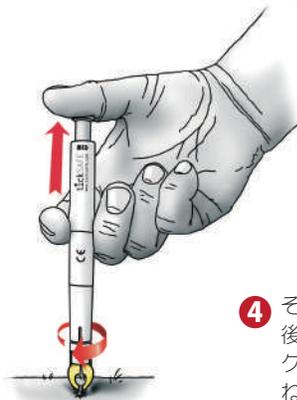
ダニの除去



- 2** 開いたグリッパーヘッドを皮膚表面に対して正確に垂直に慎重に置き、ダニがグリッパーの先端の中心にくるようにします。



- 3** 慎重にボタンをゆっくりと離します。グリッパーヘッドが閉じます。

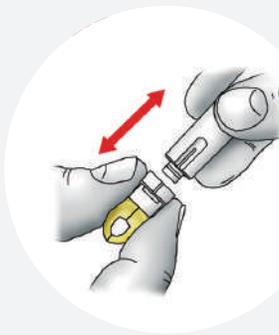


- 4** そのままボタンをゆっくり後ろにスライドさせます。グリッパーヘッドがダニをねじり上げます。

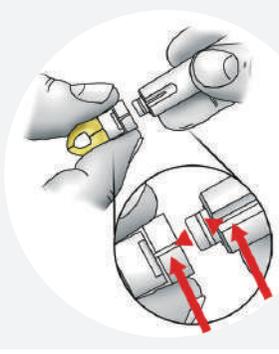


- 5** ダニはグリッパーヘッドに挟み込まれます。非常に小さいダニの場合は、繰り返し試みる必要があります。

グリッパーヘッド交換



- 6** グリッパーヘッドを交換するには、グリッパーヘッドのシャフトとグリッパーヘッドの間にある留具をゆっくりと引き抜きます。少し抵抗がありますが正常です。



- 7** 新しいグリッパーヘッドを取り付けるには、ティックグリッパーシャフトとグリッパーヘッドを所定の位置（それぞれの細い溝）に合わせます。グリッパーヘッドをシャフトの留具に取り付けます。重要：取り付ける時には傾けたり、ねじったりしないでください。グリッパーヘッドの取り外し、取り付けはグリッパーシャフトの縦軸（溝）のみで行なってください。

輸入・販売元

株式会社 飯塚カンパニー

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-7-11 安田ビル
TEL 03-3862-3881 FAX 03-3862-5940
http://www.iizukaco.co.jp email:cs@iizukaco.co.jp